

# 濃度計量証明書

環濃第 水-2210323 号  
2022年11月04日 発行  
発行番号— 1

株式会社マテック 苫小牧支店 殿

2022年10月18日 ( 9:50 ) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

施設名  
株式会社マテック 苫小牧支店  
第二期最終処分場

試料名  
放流水

株式会社 環境科学研究所

〒041-0824 北海道函館市西桔梗町9番地1



計量証明事業所 北海道知事登録 第603号

〒062-0052 北海道札幌市豊平区月寒東2条16丁目1-7

TEL 011-850-5230

環境計量士 (濃度関係) 多羽田 謙

登録番号 第4842号



## 記

計量項目	計量単位	計量結果
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されず(0.0005未満)
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	0.0005未満
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.003未満
鉛及びその化合物	mg/L	0.01未満
有機燐化合物	mg/L	0.1未満
六価クロム化合物	mg/L	0.05未満
砒素及びその化合物	mg/L	0.01未満
シアン化合物	mg/L	0.1未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.01未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満

計量方法
アルキル水銀化合物： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物： 昭和46年環告59付表2 還元気化原子吸光法 カドミウム及びその化合物： JIS K0102 55.4 鉛及びその化合物： JIS K0102 54.4 ICP質量分析法 有機燐化合物： 昭和49環告64付表1 ガスクロマトグラフ-FPD法 六価クロム化合物： JIS K0102 65.2.5 砒素及びその化合物： JIS K0102 61.4 ICP質量分析法 シアン化合物： S46環告第59付表1 蒸留・4-ヒェリソナルボン酸 -ピラゾロン発色CFA法 ポリ塩化ビフェニル(PCB)： 昭和46年環告59付表4 ガスクロマトグラフ-ECD法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： ジクロロメタン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

## 備考

「検出されず」とは環境大臣が定める方法において試験結果がその定量限界を下回ることを示しております。

天候：晴れ 気温：9℃ 水温：16℃

「～未満」とは、その数値が報告下限値であることを示します。

## 記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
四塩化炭素	mg/L	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満
チウラム	mg/L	0.006未満
シマジン	mg/L	0.003未満
チオベンカルブ	mg/L	0.02未満
ベンゼン	mg/L	0.01未満
セレン及びその化合物	mg/L	0.01未満
ほう素及びその化合物	mg/L	14
ふっ素及びその化合物	mg/L	0.8未満
※アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	39
水素イオン濃度 (pH)	—	6.2(17.7℃)
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	7.9
浮遊物質	mg/L	5
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/L	0.5未満
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	mg/L	0.9
フェノール類含有量	mg/L	0.5未満

## 備 考

※アンモニア性窒素×0.4+亜硝酸性窒素+硝酸性窒素として求めています。  
「～未満」とは、その数値が報告下限値であることを示します。

計 量 方 法
四塩化炭素： 1,2-ジクロロエタン： 1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,3-ジクロロプロペン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 チウラム： 昭和46年環告59付表5 高速液体クロマトグラフ法 シマジン： チオベンカルブ： 昭和46年環告59付表6 固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法 ベンゼン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 セレン及びその化合物： JIS K0102 67.4 ほう素及びその化合物： JIS K0102 47.4 ICP質量分析法 ふっ素及びその化合物： JIS K0102 34.4 JIS K0170 6-6.3.3 蒸留・ランタン-アリザリンコンプレキソン発色 CFA法 アンモニア性窒素： JIS K0102 42.2 インドフェノール青吸光度法 亜硝酸性窒素： JIS K0102 43.1.2 硝酸性窒素： JIS K0102 43.2.5 イオンクロマトグラフ法 水素イオン濃度 (pH)： JIS K0102 12.1 ガラス電極法 生物化学的酸素要求量 (BOD)： JIS K0102 21, 32.3 隔膜電極法 浮遊物質： S46環告59付表9 ろ過乾燥重量法 ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)： ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)： S49環告64付表4 抽出分離重量法 JIS K0102 参考Ⅱ カラム吸着除去分離法 フェノール類含有量： JIS K0102 28.1 吸光度法

